

**わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会  
第 27 回広報・県民運動専門委員会 議事録（概要）**

**1 日時**

令和 7 年(2025 年) 2 月 21 日（金） 10:00～11:30

**2 場所**

滋賀県大津合同庁舎 7－A 会議室

**3 出欠状況**

委員 27 名中 16 名出席

出席：井口 貢委員長、河内 博之委員、小池 直弘委員、岩佐 和也委員、糸井 孝実委員、  
櫻田 信之委員、吉成 永部委員、木村 敦委員、富長 弘宣委員、金澤 博文委員、近  
藤 芳治委員、南 雄志委員、馬場 大輔委員、廣瀬 香織委員、葦野 暢之委員、辻 良介  
委員

欠席：坂田 しのぶ委員、森永 貴則委員、谷村 直子委員、高橋 宏和委員、南 圭子委員、音  
野 潤子委員、八木 兵次郎委員、河地 誠委員、兼房 一浩委員、清水 純一郎委員、藺  
田 千代恵委員

**4 配付資料**

別添のとおり

**5 会議概要**

**報告事項（１）広報・県民運動 令和 6 年度取組実績について**

事務局から「広報・県民運動 令和 6 年度取組実績について」について説明。
---------------------------------------

**【質疑】**

<委員>

広報活動の一環で、着ぐるみを貸出されていると思うが、アクターについては自前なのか、貸出した先が用意しているのか。もし、貸出した先がアクターを用意する場合は、動きについて指導のようなものがあるのか。今後借りる際の参考として伺いたい。

<事務局>

着ぐるみの貸出しについては、着ぐるみ自体を貸出している。貸出しのタイミングで、キャプ  
ィー・チャプフィーの基本的なポーズやキャラクターの説明を行っている。

<委員>

貸出しているのは着ぐるみのみでアクター付きで貸出していないという認識でよいか。

<事務局>

その通り。

<委員>

手話・要約筆記のボランティア募集について、盲ろう者対象の触手話ができる方は含まれている  
のか。

寄附・協賛について、現時点の金額、また何件集まっているのかをお答えいただきたい。

<事務局>

1点目の質問については、後日、回答させていただく。

寄附・協賛について、募金は1月末の時点で約6億3000万円、件数は個人・企業様合わせて約600件。協賛については、協賛金と協賛物品を合わせて約3億2000万円、件数は後ほどお伝えする。

<委員>

寄附・協賛については、資料に載せなくていいので数字等を説明いただきたい。

<委員>

9ページの国スポ・障スポ教室について、今年度は10回開催されたとのことだが、当該年度である来年度は何回開催されるのか。

<事務局>

国スポ・障スポ教室につきましては、今年度までの取組みとなっている。今年度および前年度において9月頃からのスタートとなっており、当該年度においては大会が始まっている時期であるのと、1学期に開催するのは難しいという学校の事情から、来年度における国スポ・障スポ教室の開催は予定していない。

<委員>

残念ですが、分かりました。

<事務局>

国スポ・障スポ教室は開催しないが、大会の開催を迎えるにあたり、各学校では学校観戦などが予定されている。県や市町の競技会場で、国スポ・障スポに向けた事前オリエンテーションのような機会もあるので、機運醸成が下向きにならないような工夫をしていきたいと考えている。

<委員>

ぜひ、会場みんなが大きな声で歌えるようにしていただきたい。

## 報告事項（2）わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 競技映像配信について

事務局から「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 競技映像配信について」について説明。

【質疑・応答なし】

## 報告事項（3）わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 彦根駅前にぎわいの創出について

事務局から「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 彦根駅前にぎわいの創出について」について説明。

【質疑・応答なし】

## 報告事項（4）わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 記念品の内容について

事務局から「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 記念品の内容について」について説明。

【質疑】

<委員>

イメージでは、マスコットキャラクターの画像が入っていないのですが、今回は使わないということか。

<事務局>

今回はマスコットキャラクターを入れず、滋賀の名産品や大会ロゴのみで構成した。

<事務局>

記念品は信楽焼で出来た陶器製のもので、裏にはマグネットがついており、大会に参加された選手・監督の皆さんの冷蔵庫に貼られるように期待している。

また、マスコットキャラクターは入れないのかということだが、マスコットキャラクターを入れると、デザインの幅に制限がかかるので、あえてマスコットキャラクターを入れるような条件はつけていない。その結果、事業者から琵琶湖と滋賀県の名産のイラストが配置された。現物見ていただくと、なかなかユニークなデザインになっているのではないかなと思う。

## 審議事項（１）広報・県民運動 令和７年度取組計画（案）について

事務局から「広報・県民運動 令和７年度取組計画（案）について」について説明。
--

### 【質疑】

<委員>

広報活動の中の映像の撮影配信について、障スポのリハーサル大会が５月にある。是非、障スポのリハーサル大会の映像を上手に使っていただけたらと思っている。

もう１点、今県で直接運営ボランティアを募集されていると思うが、当協会でも大会運営するためのボランティアを抱えており、その方から障害者スポーツ協会を通じてのボランティアの募集はないのかという声をよく聞く。これについては直接県の方で募集されているので、ないと説明はしているが、昭和５６年の大会を知っているボランティアも結構残っており、それらの方は障害者団体を通じてボランティアを派遣していたというイメージが強く、運営ボランティア個人で申し込むのも良いが、できれば障害者スポーツ協会のパラスポーツパートナーのボランティア組織があるので、その立場でボランティアをしたいというような方もいる。県の運営ボランティアについては、足りないことはなさそうなので、最終的に県直営のボランティアでできると、説明するが問題ないか。

<事務局>

５月にある障スポリハーサル大会の場を、映像撮影等で活用いただきたいということだが、こちらについては、現状具体的な予定はないので、今後ご意見いただいた内容を踏まえて、検討していきたい。

<事務局>

ボランティアについては、県実行委員会に直接、個人または団体でお申し込みいただけるようになっているので、そのようにご案内いただければと思う。

先ほど、お答えできなかった協賛金について、協賛は約３．２億円で、約１２０件のご支援をいただいている。

<事務局>

協会と連携しながらリハーサル大会について進めていく必要があり、ボランティアについてもそういう声があるのであれば、是非とも県のボランティアを紹介いただけると非常に助かるので、また改めて相談しながら進めていきたい。

<事務局>

24 ページのデザイン飾花の飾花台について、県立大学多賀木匠塾にデザインを出していただき、

今後作成いただくことを紹介したが、このデザイン決定についても発信につなげていきたいと考えている。近いうちに学生たちにデザインに込めた思いを説明いただく場を設けるので、大会への盛り上げの 1 つとして、発信していきたいと考えており、専門委員会の皆さんにもご協力いただければと思う。

＜委員＞

22 ページの団体との連携について、我々協会でも、協会の媒体を使って大会までに色々な情報を発信していきたいと考えているところ。西川貴教さんの活動の部分で今後の方向性や活動予定を差し支えなければご案内いただきたい。

＜事務局＞

1 月 1 日に PR 大使に就任いただき、西川さんの方から積極的に発信いただいているところ。我々の広報の発信において今後も協力いただく予定となっているが、それ以外の予定は今のところ承知していない。

＜委員＞

もし出役いただけるような情報やイベントなど機会があれば我々もぜひ情報を発信したいので、広報係さんと引き続きご協力、連携させていただけたらと思う。

＜事務局＞

そのような機会ありましたら、一緒に連携できるように取り組んで参りたいと思うので、お知らせさせて頂く。

## **審議事項（２）わた SHIGA 輝く国スポ メダル授与規程（案）について**

※事務局から「わた SHIGA 輝く国スポメダル授与規程（案）」について説明。

**【質疑・応答なし】**

## **その他（１）大会公式ポスター 国スポ会期前競技日程の追加について**

※事務局から「大会公式ポスター 国スポ会期前競技日程の追加について」について説明。

**【質疑・応答なし】**

以上